

佐久市議会 子どもアンケート概要、結果

1 目的

子どもの権利に関する条例制定に向けての調査資料とするため、また市内の子どもたちの現状や意識を把握するため。

2 調査内容

主に次の3項目について18問を設定

- (1) 気持ちについて
- (2) 家庭・学校・地域について
- (3) 困っていること、つらいことについて

3 調査方法

- (1) 調査地域：佐久市全域
- (2) 調査対象：小学校4年生から高校3年生
- (3) 調査時期：令和4年11月1日（火）から11月30日（水）
- (4) 調査方法：Google フォームを利用したWEB アンケート
- (5) 調査手順

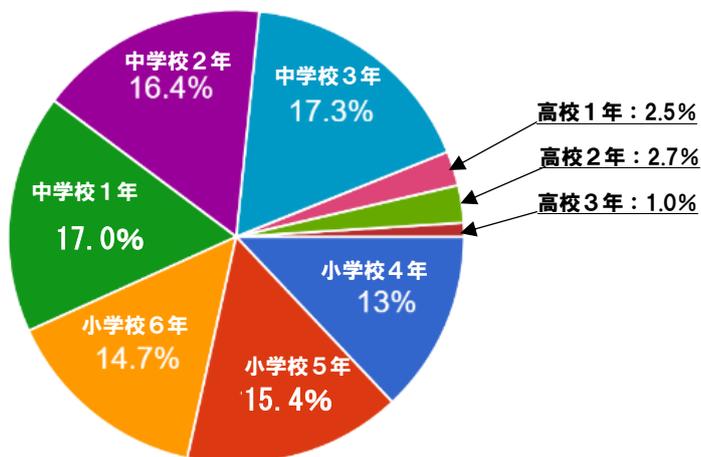
- ・公立小中学校児童生徒（対象者 5,022 名）については、アンケート調査の依頼文を配布し、各家庭または学校でスマートフォンまたはタブレットを使用して回答
- ・私立中学校、および公立私立高等学校については、学校での判断でアンケートについて掲示等により案内し、スマートフォン等を使用して回答

全回答数 3,274 回答

『あなたの自身のこと』についてお聞きします。

Q1：学年 3,256 回答（未回答：18 回答）

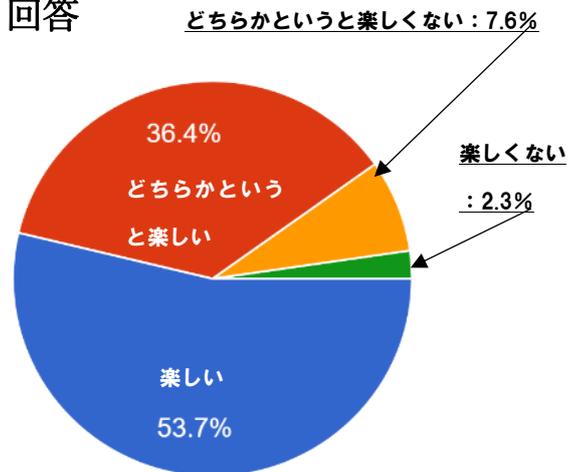
- 小学校4年：423回答：13.0%
- 小学校5年：503回答：15.4%
- 小学校6年：480回答：14.7%
- 中学校1年：555回答：17.0%
- 中学校2年：533回答：16.4%
- 中学校3年：562回答：17.3%
- 高校1年：80回答：2.5%
- 高校2年：87回答：2.7%
- 高校3年：33回答：1.0%



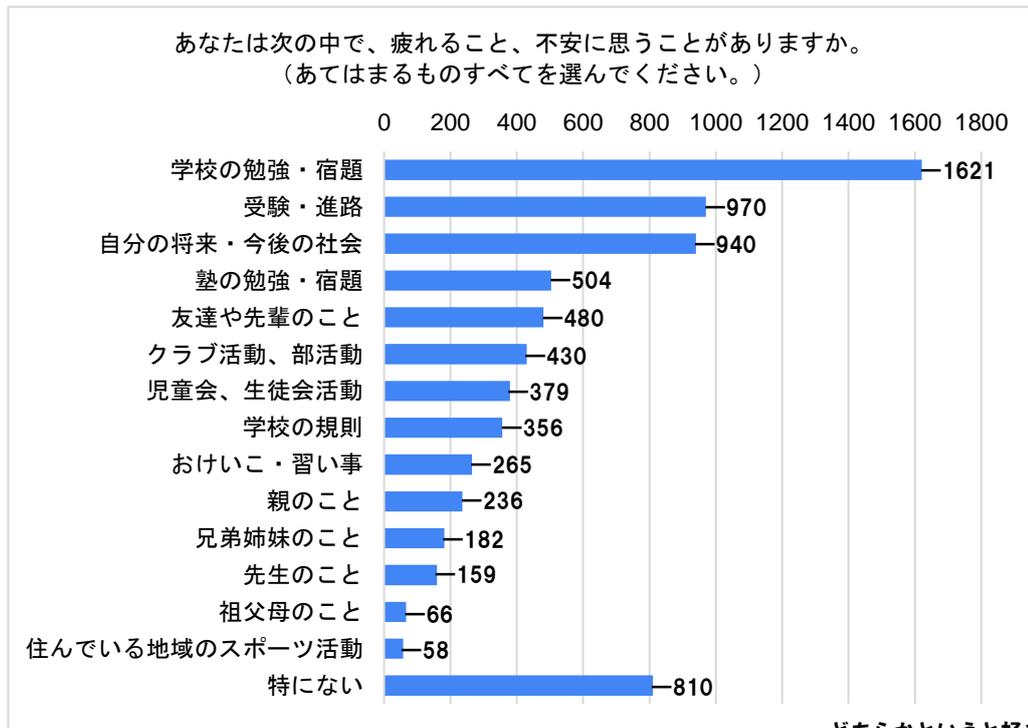
『あなたの気持ち』についてお聞きます。 (未回答：33 回答)

Q2：あなたは、毎日が楽しいですか。 3,241 回答

- 楽しい：1,742 回答：53.7%
- どちらかという楽しい：1,180 回答：36.4%
- どちらかという楽しくない：245 回答：7.6%
- 楽しくない：74 回答：2.3%



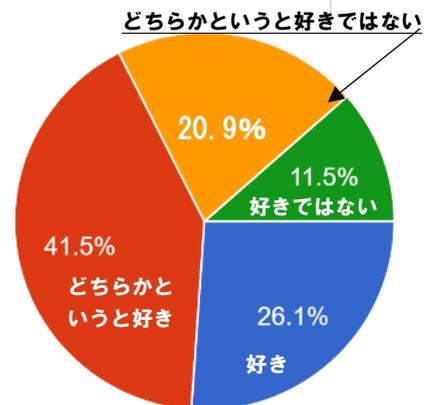
Q3：あなたは次の中で、疲れること、不安に思うことがありますか。



Q4：あなたは、自分が好きですか。

3,178 回答 (未回答：96 回答)

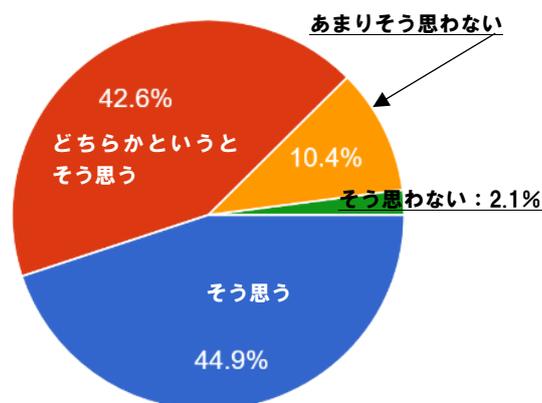
- 好き：829 回答：26.1%
- どちらかという好き：1,318 回答：41.5%
- どちらかという好きではない：666 回答：20.9%
- 好きではない：365 回答：11.5%



Q5：あなたは、まわりの人から大切にされていると思いますか。

3,227 回答 (未回答：47 回答)

- そう思う：1,449 回答：44.9%
- どちらかというと思う：1,375 回答：42.6%
- あまりそう思わない：335 回答：10.4%
- そう思わない：68 回答：2.1%

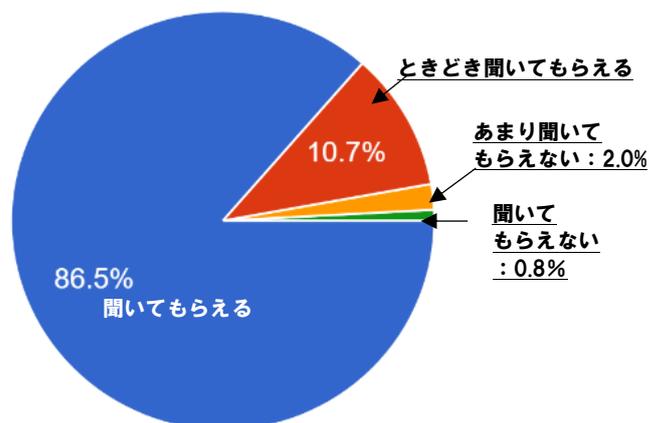


『家庭・学校・地域のこと』についてお聞きします。

Q6：あなたは、家の人に話を聞いてもらえますか。

3,236 回答 (未回答：38 回答)

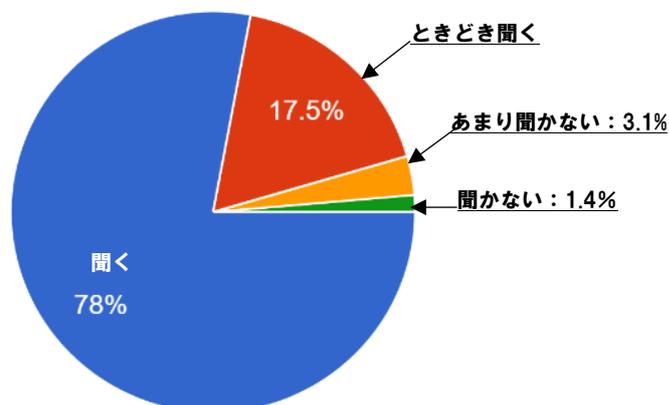
- 聞いてもらえる：2,797 回答：86.5%
- ときどき聞いてもらえる：348 回答：10.7%
- あまり聞いてもらえない：64 回答：2.0%
- 聞いてもらえない：27 回答：0.8%



Q7：家で何かを決めるとき、お家の人あなたの意見を聞きますか。

3,225 回答 (未回答：49 回答)

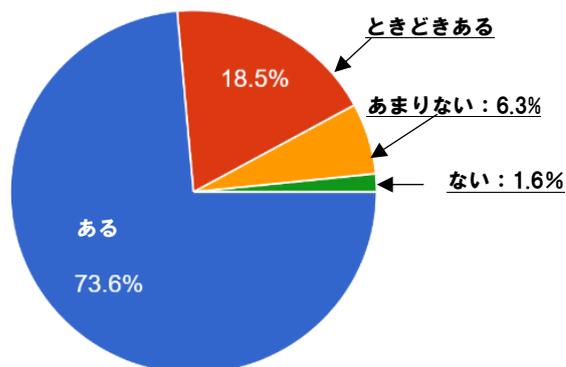
- 聞く：2,514 回答：78.0%
- ときどき聞く：565 回答：17.5%
- あまり聞かない：101 回答：3.1%
- 聞かない：45 回答：1.4%



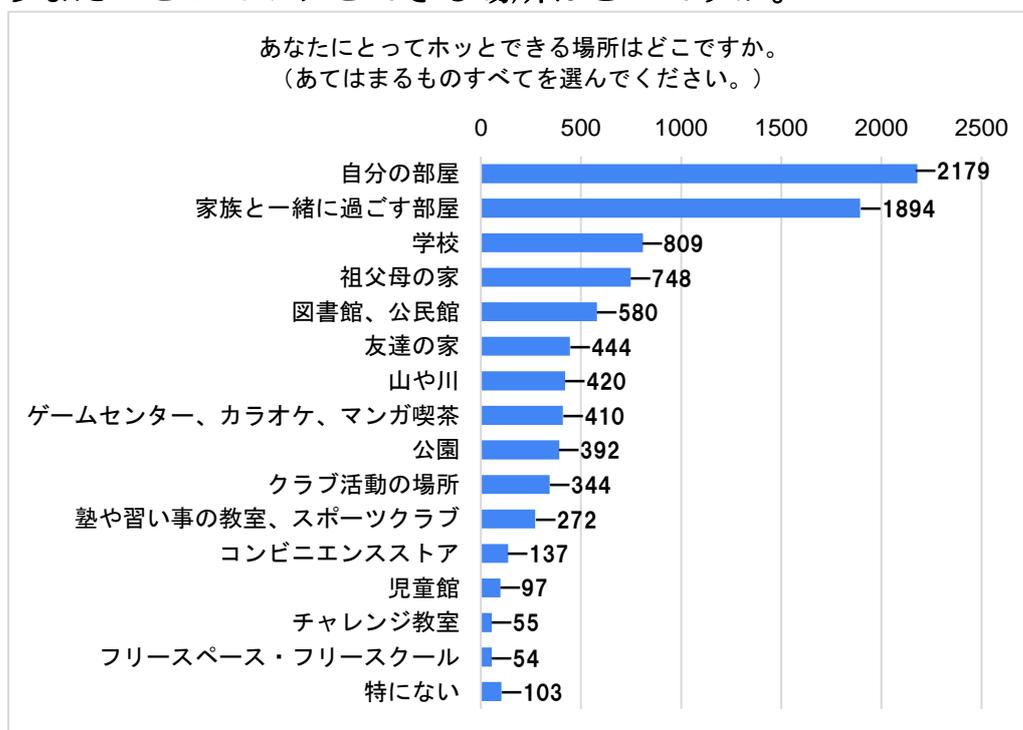
Q8：あなたには、遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分に
ありますか。

3,237 回答 (未回答：37 回答)

- ある：2,381 回答：73.6%
- ときどきある：599 回答：18.5%
- あまりない：205 回答：6.3%
- ない：52 回答：1.6%

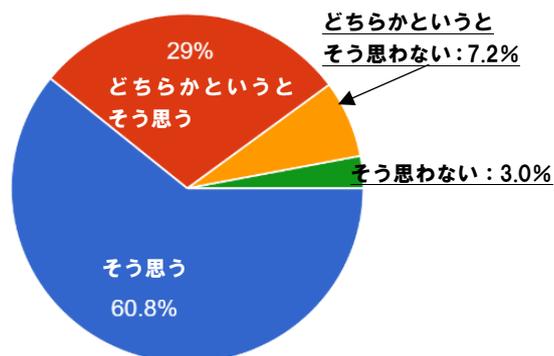


Q9：あなたにとってホッとできる場所はどこですか。

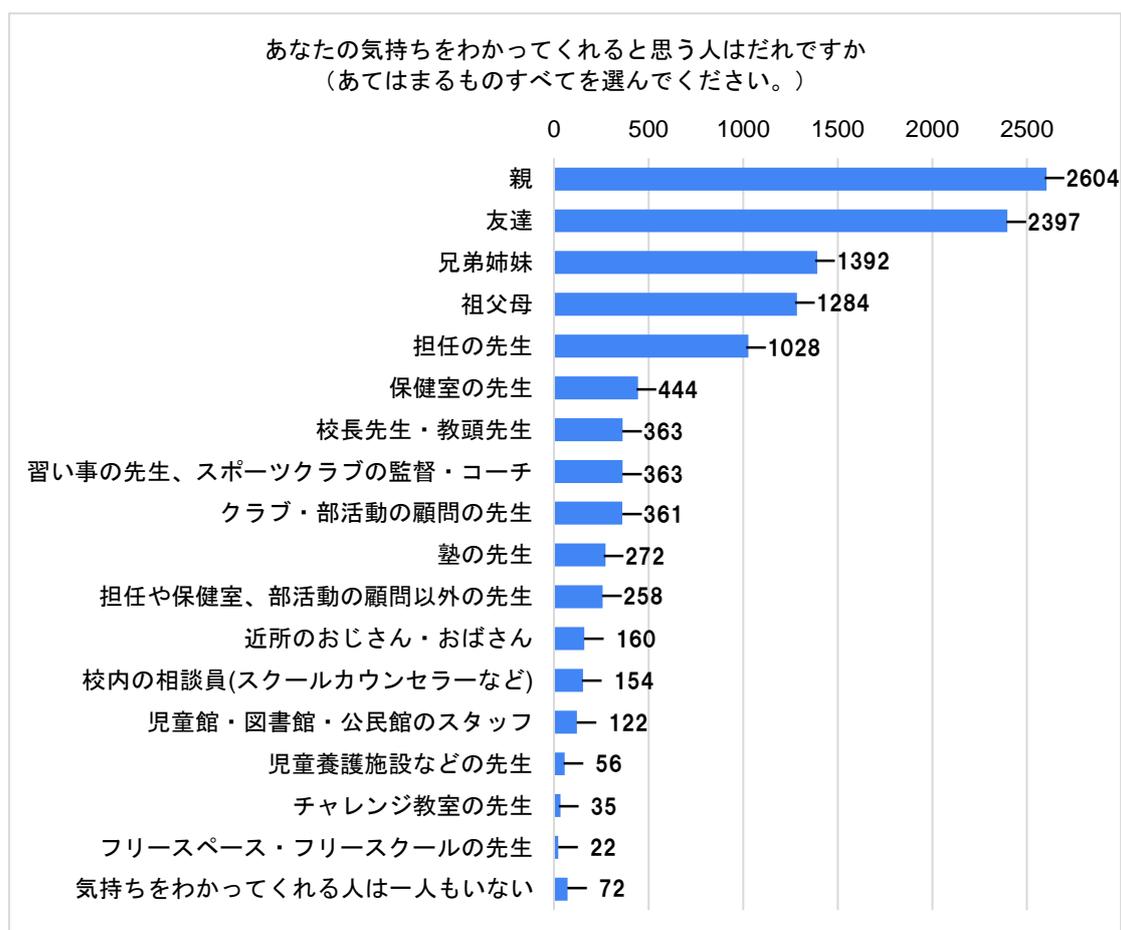


Q10：あなたは、まわりに自分の気持ちをわかってくれている人がいると
思いますか。3,193 回答 (未回答：81 回答)

- そう思う：1,942 回答：60.8%
- どちらかというと思う：927 回答：29.0%
- どちらかというと思わない：228 回答：7.2%
- そう思わない：96 回答：3.0%



Q11：あなたの気持ちをわかってくれると思う人はだれですか。

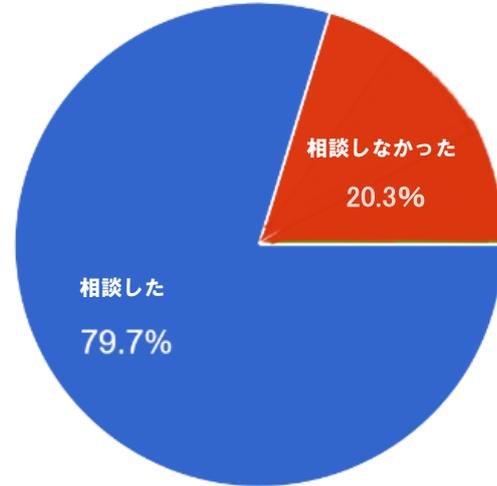


あなたの困っていること、つらいことについてお聞きします。

Q12：困ったり悩んだりつらかったとき、誰かに相談しましたか

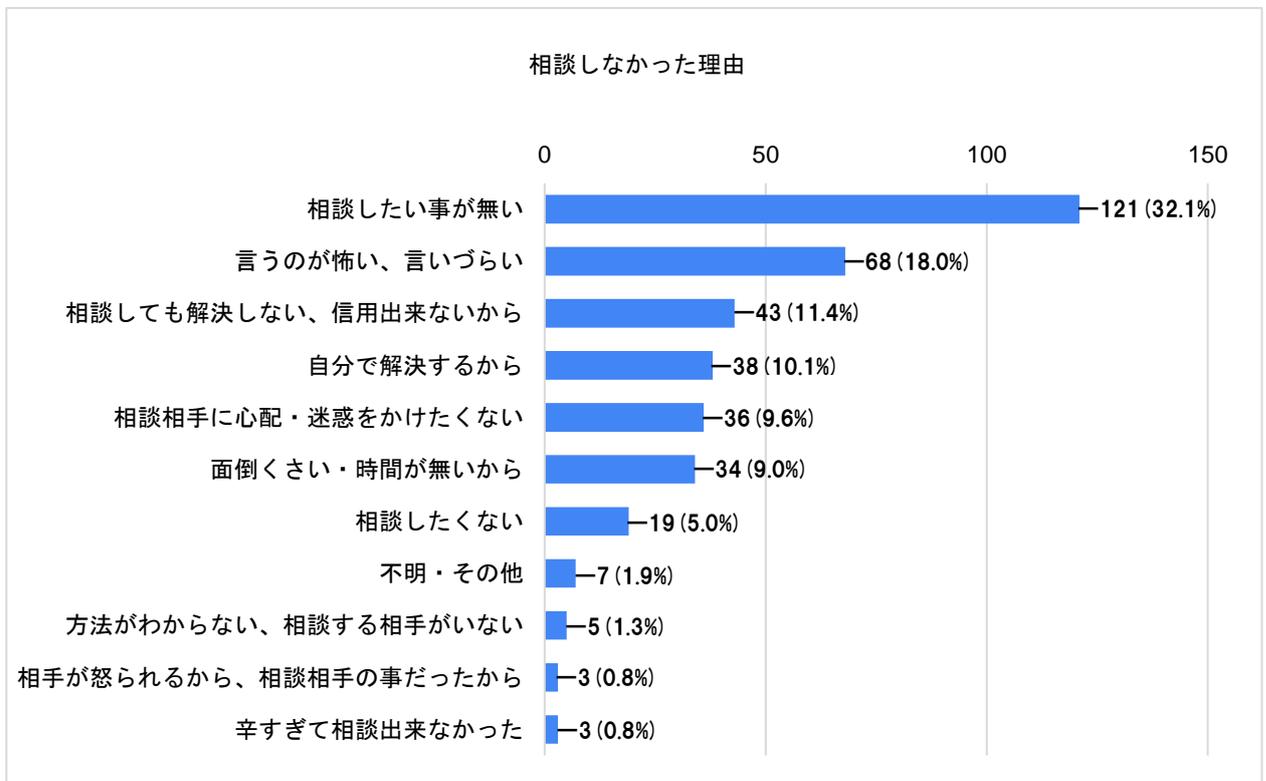
3,043 回答(未回答：231 回答)

- 相談した：2,424 回答：79.7%
- 相談しなかった：619 回答：20.3%

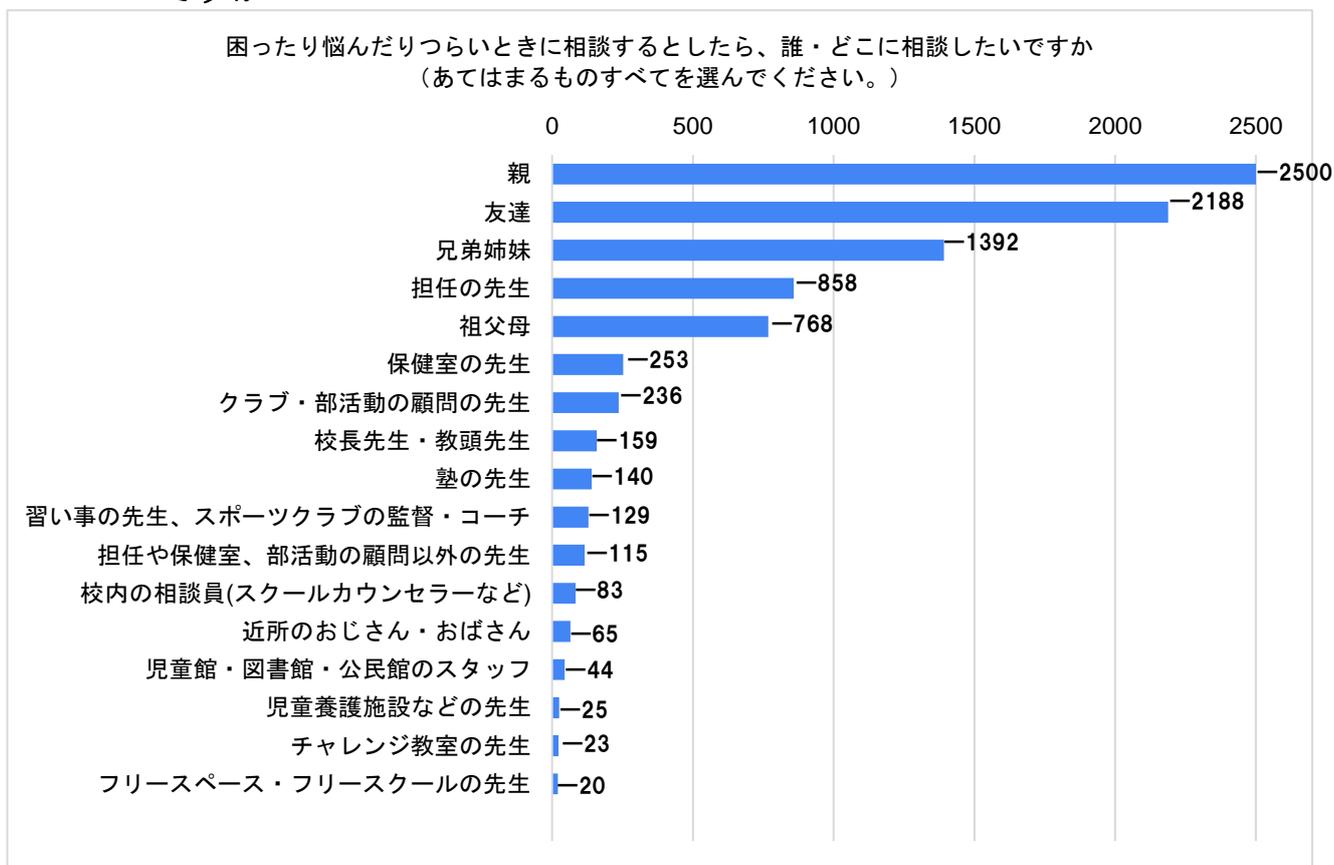


相談しなかった理由 377 回答

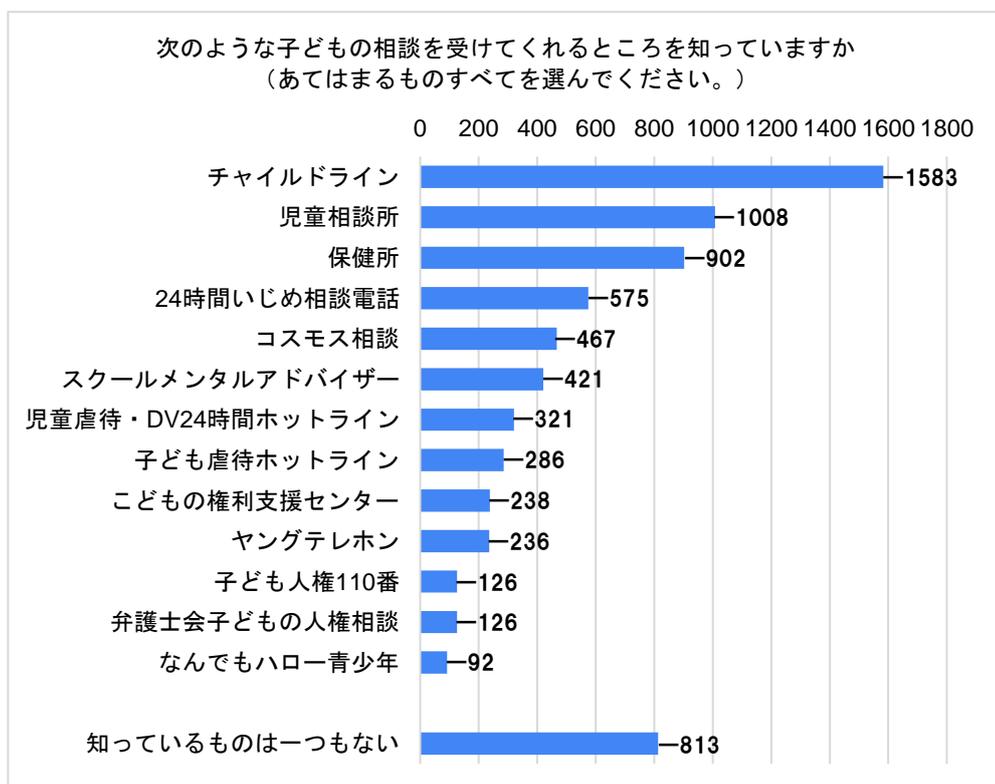
※具体的に書かれていた相談しなかった理由を 11 項目に分類し、集計しました。



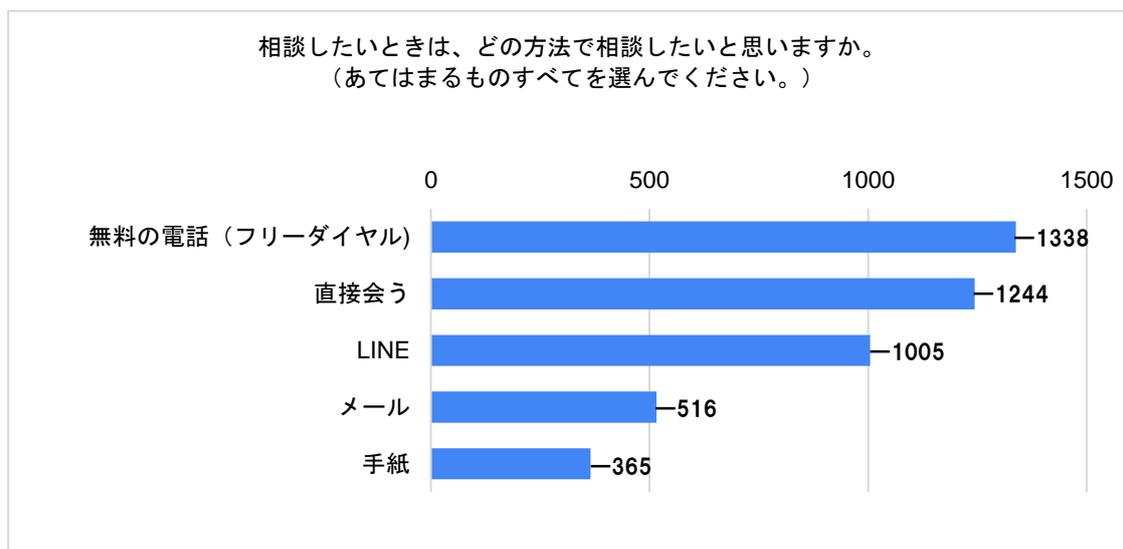
Q13：困ったり悩んだりつらいときに相談するとしたら、誰・どこに相談したいですか



Q14：次のような子どもの相談を受けてくれるところを知っていますか



Q15：相談したいときは、どの方法で相談したいと思いますか。

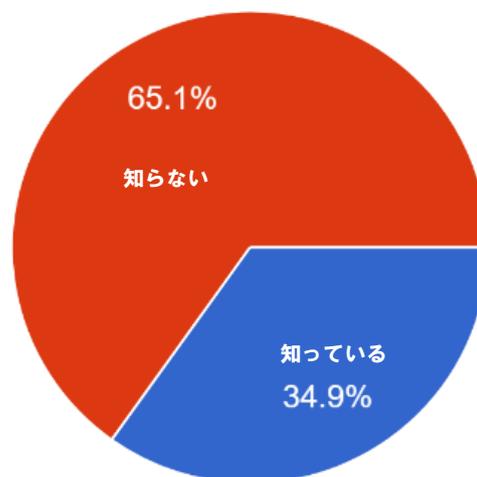


Q16：児童の権利に関する条約を知っていますか

3,196 回答 (未回答：78 回答)

● 知っている：1,114 回答：34.9%

● 知らない：2,082 回答：65.1%



「Q17 自分たちにとって安心して楽しくすごしていくには、どのようなことが大切だと思いますか。」との設問に対し、自由に意見を書いてもらいました。(回答 2,245 件)

ここではいくつか紹介します。なお、誤字・脱字等の修正はしましたが、基本的に子供たちの意見をそのまま掲載しています。

【虐待・暴力について】

- ・悪口や暴力をしないこと。相手のことをよく考える(小5)
- ・親が子供を怖がらせるような喧嘩をしない(小5)
- ・虐待やいじめ、いたずらなどをやらないようにこの世界に呼びかけること(小6)

【しつけについて】

- ・親が子供の意見をしっかり聞き否定もしてもいいができるだけ肯定する。子どもに自由な時間を増やす。(中1)
- ・最低限守らなくてはならないルールを知っておく(中2)

【意見表明・参加について】

- ・子供の話を真剣に聞いてくれること(小5)
- ・自分がやりたい夢をあきらめずに楽しんでやることです。(小5)
- ・先生や親などが、子供の気持ちに反対せずに、しっかりとその考えを受け止め、解決してくれること(小6)
- ・いろいろな人とたくさん交流することが大事だと思う(中1)
- ・みんなの意見をしっかり聞き合ったり、差別をしないようにしたりすること。(中1)
- ・メディアばかりじゃなく、家族、友達関係を大切にしたいです。(中1)
- ・一人一人が相手に気を使い、お互いを助け合える(中1)
- ・一人一人の個性が思いっきり出せるような機会があったりすること。(中1)
- ・協力性など友達や家族、地域の人との関わりを大切にしたらいいと思う。(中1)
- ・全員がお互いを理解し合い、尊重し合えるようになることが大切だと思う(中1)
- ・自分と相手の将来を考えて対等な人間関係を作ることが大切だと思う(中1)
- ・自分の意見を尊重してくれるひとが、周りにいること。趣味が一緒の人が周りにいること。(中1)
- ・自由な時間や友達などという時間など人との関係をしっかり持ちつつ一人の時間も取ること(中1)
- ・自由にさせること。規則に沿わせないこと。気持ちを押し付けてこないこと。当たり前とか言わない。(中2)
- ・日々をポジティブに生きる。(中3)
- ・それぞれの人の生活の仕方を大切にして無理に「普通」を押し付けないことが大切だと思います。(中3)
- ・みんなで仲良くする。そのために他者の意見を尊重することや、みんなで助け合うことが大切だと思った。(中3)
- ・生徒(子供)の意見を聞くこと。生徒の気持ちを考えること。決定するのは大人だけどそれに沿って

生きるのは私達子供。犠牲になるのは子供だということを知ってほしい。(中3)

- 自分の悩みをはっきりさせること、そして、自分なりの解決策を見つける事(高1)
- 人の気持ちを考える。相手の立場に立ったとして考える。(高2)
- 自分と他者との互いの違いを認め合い、尊重し、常に自分自身と向き合って成長し続けること。(高3)

【居場所・休息について】

- 気分転換することや、自分にとって安心して楽しい場所を探すことが大切だと思う。(小6)
- 子供も大人も他人を気にせずリラックスできる場所が必要だと思う。(小6)
- 自分にあった場所を見つける 同じ趣味の子を見つける 好きなことを見つける(小6)
- 自由に行きたい場所に行けるようにすること。沢山のひとふれあう時間を作ること。(中1)
- 居場所があって、話を最後まで真剣に聞いてくれる人がいること。(中2)
- 自分の意見を言える場があること、自分だけの時間があること(中2)
- 信頼できる人間関係と居心地の良い場所があること(高2)

【学校・教育について】

- 教育費の負担軽減・教材のお金のお金(小4)
- 友達とたくさん遊んだり、家族と一緒に過ごしたりすることが大切だと思う。(小5)
- 友達と仲良くして、相手のことをよく知っておくことが大切だと思います。(小5)
- 最近外で遊ぶ人があまりいないので校庭にもうちょっと遊具がほしいです!!(小6)
- 友達との友情関係をもっと良くして差別などをなくすこと(小6)
- 一人ひとりが自由気ままに過ごすためには、校則や大人に縛られることのないようなことが大切だと思います。子供には大人と同じ権利があるからこそ、大人と同じような対応などが必要になっていくと思います。(中1)
- 学校が人権を侵害しない(中1)
- 教科書の内容になりますが、互いの違いを認め、助け合い、自分は一人ではないという考えが持てるような環境。(中1)
- 教師に子どもたちの考えを縛られないこと。上下関係などで気を使いすぎたりしないこと。いじめがないこと。(中2)
- 相談できる人が身近にいること。生徒の意見を大事にできる先生が学校にたくさんいること。(中2)
- とにかく笑うこと。友達をたくさん作ることで、学校生活が楽しくなると思う。(中3)
- 悪口ばかり言わないで、私の存在や努力を認めてくれること。校長先生をはじめ、部活に悪いイメージを持っている先生方が私達の3年間しかない部活の時間をうばうことのないようにすること。(中3)
- 自分たちの意見もしっかり聞いて尊重してくれること 規則やルールの必要性をしっかり説明してくれること(中3)

【いじめ・不登校について】

- いじめをしなければ、不安も少しはなくなるし、いじめをしなければ相談することも少しはへるとわたしはおもいます。いじめをしないほうがいい。わるぐちをいわないほうがいい。(小4)
- 一人ひとりが相手のことを思いやる。ひとりとりがいじめをしないと意識する(小5)
- 男女差別をなくす(小5)
- 差別や区別がない(小6)
- 人の意見を笑ったりひどい言葉で言わない。(小6)
- 積極的に友達を誘ったり、自らみんなと一緒にいたいと思う気持ちやそういう友達近くにいれば人間関係・いじめなどは、なくなるじゃないかなと思います。でも、全員がみんな安心して、楽しく過ごせるようになるとは思いません。どこかできっと、一人で寂しい思いをしている人がいるということを理解してほしいです。(小6)
- 今、いじめをなくそうというテーマが多く掲げられてますが、いじめを注意する心というのも育てて行ったほうがいいと思います。(中1)
- 心を育てる教育をする。今の教育では心が育ってないから自殺が多いと私は思います。普通の人を基準にしない。一人一人みんな違う人間です。みんな得意なことも苦手なことも同じではありません。苦手なことをやるのも大事ですが、得意なことをもっと伸ばすほうがいいと思います。今、日本で全国に不登校の人が約240000人いるとされています、なのでみんなが頑張って楽しく毎日が過ごせるようにフリースクールを全国にたくさん作って欲しいです。校則も見直してほしいです。(中2)
- 互いの意見を尊重すること、同調圧力をなくす(高1)

【大人(親)について】

- 親 友達 先生がいてほしい(小4)
- 私は、お家の人や兄弟、おばあちゃんやおじいちゃんいところなどと、いつまでも一緒に、いることが安心するし、「家族と一緒に」というのが大切だと思います。(小5)
- 親が子供を虐めたりしないこと。• 親が子供を育てられないと思ったら、安心して預けられる所。• 自分達子供が、誰1人悲しまない為の教育。• 女性と男性の差別を少なくすること。例)見た目、性格、一人称、それぞれはこういう風に生きなきゃならないなどの固定観念など…(小6)
- もちろん親の言うことを聞くのは大切だと思うけど、自分だけで物事にチャレンジしてみたり、普段の何気ない日常の中で冒険してみると今までの当たり前が別の角度から見られると思うのでそういう「チャレンジ精神」が大切だと思う(中1)
- 親のゆうことばかり聞かないで自分の思いを伝える。(中1)
- 一人の時間がたまにある。信用できる人といること(家族)など(中2)
- 子供のsosにしっかりきずいてあげる(中3)
- 親の考えだけでなく、子供の意見も聞いてくれること(高2)

【相談場所・相談相手について】

- 友達や家族に対して相手が悩まないような言葉を使って相手を困らせないような言葉を使いたい。
(小5)
- ちゃんと、話すこと。親や、チャイルドラインでも何でも (小6)
- みんなが仲良く、みんなを受け入れられ、いつでも相談できるような場所を作ることが大切だと思います。(小6)
- 我慢せずに誰かに相談して心をすっきりさせたり、誰にでも平等に接し、好印象を持ってもらって過ごすことが大切だと思う。我慢し過ぎてストレスが溜まったりうつ病になったりしないようにすることも、大事だと思う。(小6)
- 言っていることが正しい正しくない、以前に少しでもこちらがわを理解しようとしてくれたり、小さな努力も認めてくれる、信頼できるひとがいることが大切だと思う。(小6)
- 自分たちにとって安心して楽しく過ごしていくためには、周りの人との協力・円滑なコミュニケーションが大切だと思う。だがコミュニケーション能力が低い人などはあまり安心できていないと感じる。だが、一人よりも二人が安心できたほうがいいのは確かだ。全員が安心できる方法はないと思う。どんなものにも穴がある。(小6)
- 不安なことや相談できないことがあればすぐに親に伝えるか先生に相談したりすることが大切だと思う。友達が悩んでいることがあればすぐに対応できるようにしたい (小6)
- ひみつを守って気軽に相談できる大人が近くにいて、いつでも相談できる人が周りにいること (中1)
- 学校や家で大人が相談を聞いてくれたり、辛いことや悲しいことがあっても受け止めてくれる大人。
(中1)
- 困っている人が気軽に相談できる人がいること。(中1)
- 自分の悩みや辛いことなどを自分の中で解決しようとして溜め込むのではなく周りの人や友達などに相談したりすることで自分の中での問題のはけ口を作っていくこと。(中1)
- 悩み事を一人で抱え込まずに、親や友達に相談し、気持ちの良い学校生活を送ること。(中2)
- 病気などの治療費が低価格か無料 (中3)
- 周りに相談できる場所が充実している。学校の先生などが家庭状況や友達との関係をよく理解して積極的に声をかける。(中3)
- 大人(教員や親など)にいつでも相談しやすく、その相談されたことに対して放棄せず解決できるまで対処してもらえるような学校や家での生活空間。(中3)
- 子供6法を重視し、安心できる場所を多く作り、学校の近くに相談所を配置して安心して相談できるようにして欲しい。被害者(いじめられてる人)でも安心安全な相談所、場所を学校内でも作って欲しい。人権、LGBT、一人一人の気持ちを分かち合えるように授業内に入れて欲しい (高2)
- 自分もそうですが、私たちの年代は特に人間関係で悩むことが多いと思います。悩んでいるときに、相談できる場所、機関などがあることが大切だと思います。(高2)

【安心・安全について】

- ・みんながみんなを平等にあつかう・信頼できる友をつくる・自分だけでかかえこまない・もっと心について自分について知る・みんなの輪に入れるように積極的になる・自分以外の人のことも知る必要がある・自分で自分をごまかさない・型にはまった考えばかりしない（小4）
- ・やられて嫌なことは、しないで友達に親切にする。そうすれば、友だちともっと仲良くなれる。助けたら助けられる。もちろん友達限らず優しくすれば、何もおこらず安心に暮らせる。（小4）
- ・通学路が安全に通れる、友達と喋りながら勉強ができるといい。皆の前で注意されるのはやめてほしい。（小5）
- ・怖い思いをさせないこと。（小5）
- ・みんながみんなをしっかり認めあって、その人のことを理解してあげること。（小6）
- ・治安が良い。（中1）
- ・全員が居心地の良い環境で生活できること。沢山の人と接して仲良くする。思いやりの心を持つ。（中1）
- ・相手には、自分のことは理解できないから、全てを解決することは難しいと思う。だけど、もし、解決できる問題だったら、相手の事をわかったふりをしないようにすることが大切だと思う。（中1）
- ・なにか辛いことがあったときでも、息抜きできる場所があって心がリラックスできるとき。犯罪がないときに安心して学校にも通えるから楽しくなると思う。（中1）
- ・安心できる場所がたくさんあること。自宅でオンライン授業を受けれるようになること（中2）
- ・誰もが、お互いに助け合って理解することが大切だと思います。（中2）
- ・信頼できる仲間がいること。素を出せること。（中3）
- ・友人関係を大切にしたり、自分の心に余裕を持つことが大切だと思う。（中3）
- ・理不尽なことがない（中3）

「Q18 あなたの周りのおとなにしてほしいことや、してほしくないことがあれば何でも自由に書いてください。」との設問に対し、自由に意見を書いてもらいました。（回答 882 件）

ここではいくつか紹介します。なお、誤字・脱字等の修正はしましたが、基本的に子供たちの意見をそのまま掲載しています。

【虐待・暴力について】

- ・親で、悪いことをしたときに、あまり強く叩かないでほしい。（小4）
- ・暴力やいじめ（小5）
- ・話しかけてるのに無視や適当に流さないでほしい。暴力で解決しないでほしい（中1）
- ・謎の固定観念で自分達の行動を制限する事。男尊女卑は決してしないでほしいです。（高1）

【しつけについて】

- ・あまり干渉しないで欲しい（中3）
- ・良いことをしたり、結果をだしたら褒めてほしい（高2）

【意見表明・参加について】

- ・ちゃんとみんなの意見などを聞いてほしい。(小5)
- ・笑顔で挨拶をしてほしい。挨拶をしたら笑顔で返してほしい。(小6)
- ・プッレシャーをかけないでほしい。もっと寄り添ってほしい。(中1)
- ・学校に行きたくないときに行きたくない理由を聞いてくるのをやめてほしい。休みたいて言ったときに何も聞かずに休ませてほしい。無理に塾に行かせないでほしい。(中1)
- ・子供の悩みを小さいものだと思ってほしくない(中1)
- ・自分がしてほしいことは良いことはきちんと褒める悪いことがあったらきちんと注意するというサイクルにしてほしいと思います。そしてしてほしくないことは理不尽に注意したりせってほしくないと思います。1つ1つのことに対して全力で応援してください。(中1)
- ・自分の人生において口出しをしないでほしい。自分の人生を歩んでいくのは自分だからこそ自分のしたいことをさせてくれる大人でいてほしい。(中1)
- ・季節によって暑かったり寒かったりするときに暖房器具などを使うときに何度以下にならないと使ってはいけないとかそういった決まりをやめてほしい(中2)
- ・決め付けないでほしい。偉そうに命令してこないでほしい。上下関係とかそういうやつを言ってこないでほしい。(中2)
- ・親 その日の気分で口調とか言ってること変わるの自分勝手すぎるからやめてほしい(中2)
- ・してほしいこと ・子供の人権を尊重し、子供の声に耳を傾けること。・子供の主張をおかしいと言っけてなさないこと。・子供の視点に立って考えること。・虐待しない、暴力暴言を言わない、しない・非論理的なことは言わない してほしくないこと ・子供がいる中タバコを吸うこと(中3)
- ・どんなことにも理由があるから否定しないでちゃんと聞いてほしい(中3)
- ・子供の行動にあまり制限をかけず、自由に遊ばせること。社会での礼節を学び、自立していくためには自分たちの頭で考え、自分たちの手で解決していく必要があると思う。現在の親は過保護すぎると思う。危険を取り払うのではなく、助けが必要なときは手を貸すぐらいの環境に子どもたちを置くことが大切だと思っている。(中3)
- ・自分の夢を応援してほしい。(中3)
- ・勝手な憶測で話を進めないでほしい。自分の言ったことは覚えていてほしい。(中3)
- ・暴力と暴言をしてほしくない。自分の話をちゃんと聞いて欲しい。(中3)

【居場所・休息について】

- ・1人にして欲しいときはそっとしておいてほしい(中3)

【学校・教育について】

- ・担任の先生が、クラスで知らない人が(知ってる人が少ない)多いアニメや、漫画で授業の解説をしていることがよくあって、授業が頭に入って来ないし、次々と知らないアニメで例えてくるので困っています。もちろん知っている人もいるけど、何それ?と聞くのもなんか勇気が出ないし、どうしたらいいのか分かりません。(小5)
- ・タバコを吸わないでほしい。(担任の先生) 理由:臭くて勉強に集中できないから。(小6)

- ・「なんで、できないの？」というのではなく、優しく教えてほしい。(中 1)
- ・急に怒ることをやめてほしい。男子と女子の接し方を同じにしてほしい。いつでも相談にのってほしい。子どもたちの意見を聞いてほしい(中 2)
- ・部活の顧問を未経験の人にやらせないでほしい。全員経験者にしてほしい。(中 2)
- ・土曜日の学校をなくし、体力面に配慮していただかないと困ります。少子化がどんどん進みますよ。話が長い担任をどうにかしてほしい。先日授業アンケートをとったのですが、改善された授業が一教科しかなかった。アンケートをさせといて少しも変わっていない教科がほとんどなのはどうか。(中 3)
- ・夢を見つけるために、学校でいろんな職業の人の話を聞いたら選択肢が広がりそうだと思います。(中 3)
- ・コロナのせいで貴重な学校の日常や行事を潰さないでほしい。もっと正当な延期や中止、実行の判断をしてください。(高 1)
- ・情報の教員を拡充してください。教員の ICT 能力を向上させてください。(高 2)

【いじめ・不登校について】

- ・いじめの証言で、一人の情報だけで誰がいけないのか判断せず、関わりのある全員から情報を聞き、的確な判断をなるべくしてほしい(中 3)

【大人(親)について】

- ・いっしょにお出かけしたい(小 4)
- ・親に何でもかんでも決められたくない。私の気持ちなんてわからないんだから、私の思ったことを簡単に否定しないでほしい。(小 6)
- ・してほしいことはもっと話を聞いてほしいことで、してほしくないことは理不尽なことを言うてくること(小 6)
- ・悪いところを見て、そこしか言わなくて、ちっちゃな良いところや努力すら認めてくれないで、話の聞き方だとか話を聞かないだとか文句を言われるのは理不尽だし筋違いだと思うから本当にやめてほしい。でもこんなことが言えたら苦勞はない。(小 6)
- ・姉弟でお姉ちゃんなんだからゆずってなんてゆってほしくない(小 6)
- ・図書館の本をもう少し増やしてほしい(小 6)
- ・ネットの友達で、自殺未遂をした人がいた。それがとても悲しかった。大人にどうしてほしいのかは私にも分からない(中 1)
- ・友達とのラインを見ないでほしいし、何回も「勉強しろ」「勉強しろ」とか言わないでほしい。(中 1)
- ・大人だってできてないことを押し付けがましく説教してくるのが嫌。(中 2)
- ・あまりストレス発散や八つ当たり自分の心の浮き沈みをしないで欲しい。あまり喧嘩をせずに明るく元気に接して欲しい。喧嘩をすることがどれだけ子供に影響を与えているか考えて欲しい。親が離婚をすることで子供にどれほど影響を与えているかを考えて欲しい。子供を一番に考えて生活をし、子供が悲しむことがないようにして欲しい。親には離婚をせずに楽しく暮らして欲しい。子供の養育にかかるお金がなくても、怒らないで生活をして欲しい。子供の心の居場所をなくさないで欲しい。

子供が元気に暮らせるようにする場所を行政も作るべきだと思う。もっと、子供が元気に暮らせる場所をつくることを条例に含んで欲しい（中2）

- なんでもかんでも否定しないでほしい。大きな声で間違ってることを指摘しないでほしい。（中3）
- 何回もやらかしてるならまだしも初めてやってしまったことに怒鳴ってほしくない、やる気が削がれるし自分のことやそのことが嫌になってしまう。（中3）
- 女の子らしくしなさいとか、そういうものを押し付けないでほしい。優しく、怒らずに聞いてほしい。（中3）

【相談場所・相談相手について】

- なんでも相談に乗って欲しい。相談したことを攻めるのはやめてほしい。余計にマイナスのことを言わないでほしいです。（小6）
- 親に困っていることをうまく伝えられないので相談できるような環境にしてほしい。（小6）
- 悩んでいても話せない子もたくさんいることを知ってほしい。（小6）
- 困っていることや悩み事は言いづらいからなんとなくでもいいから察してほしい（中1）
- 匿名で相談を聞いてほしい。同意や慰めなどがあると心が和らぐと個人的に思った。同意しなかったり「もっとこうしなよ」のようなことはかえって子供を傷つけてしまうと思った。（中1）
- イオンなどの大きいショッピングセンターなどに、子供の相談出来る(例えばチャイルドライン)番号のチラシとか大きく貼ってあったら、困った子供が電話しやすくなると思う。（高2）

【安心・安全について】

- ようじもないのに勝手に家の中に入ってほしくない。ジロジロ見てほしくない。（恥ずかしいから）（小4）
- 子供の言うことに対して、正論で返さない。自分の場合、共感して欲しい！・～しなさい！や、～しないで！じゃなくて、～しようねなどと命令型ではない言い方をしてほしい（小6）
- お母さんが強迫性障害で、お父さんとしょっちゅう喧嘩しているので、できれば気持ちをわかって、控えてほしいです。（小6）